

第9回 新潟福祉まちづくり研究会 勉強会のご案内

～ いつもの家で暮らすということ ～
『脳卒中で麻痺があっても 安心して暮らしたい』

「脳卒中」って聞いたことがあるけど、どんな病気だろう？

脳卒中は、寝たきりとなる原因の第1位の病気です。

多くの場合、手足が動かなくなったり言葉が出なくなったりする後遺症によって生活の質が下がります。

患者さんが退院して自宅に帰った時、暮らしやすい住まいってなんだろう。
もし私たち建築士が病気のことを知り、より良い提案が出来たら・・・。

今回の勉強会は、初めに医師と理学療法士から病気についてお話しして頂き、その後医療・福祉・介護の各専門家と建築士がチームを組み、住まいの事例検討ワークショップを行います。

建築士の皆さん、医療・福祉・介護従事者の皆さん、是非ご参加ください。

日時：令和6年12月14日(土) 14:00～17:00 (受付 13:30)

場所：新潟市総合福祉会館 4階 408・409室

新潟市中央区八千代1丁目3番1号 TEL:025-248-7161

定員：40名 参加費無料

講演①： 横田 樹也氏 (医師、横田内科医院 院長)

「脳卒中ってどんな病気？」

講演②： 大野 智也氏 (理学療法士、押木内科神経内科医院 所属)

「みんなて進める住宅改修」

事例検討ワークショップ：

進行 切替 敦子氏 (ケアマネジャー、ケアプランセンター春 所属)

●お申し込み方法 申込み期限 12月6日(金)

右記 QR コードを読み込み 新潟県建築士会新潟支部まで

①氏名 ②職種 ③当日つながる電話番号 を入力してメールを送信してください。

受付が完了した方に 後日返信メールをお送りいたします。



お問い合わせ 新潟県建築士会新潟支部 TEL: (025)378-5667 Mail: sikai.niigata@gmail.com

主催：新潟県建築士会新潟支部 新潟福祉まちづくり研究会

後援：一般社団法人 新潟市医師会